

会 議 録

会 議 名	令和 8 年度 山形市郷土館運営協議会
開催日時	令和 8 年 7 月 9 日（木） 1 0 時 3 0 分～ 1 1 時 3 0 分
開催場所	山形市役所 1 1 階 1 1 0 1 会議室
出 席 者	委員 6 名 山内励委員（会長）、佐藤琴委員（副会長）、小幡圭祐委員 小山和彦委員、佐藤美代子委員、須貝恵美委員 事務局 7 名 後藤次長(兼)文化創造都市課長（兼）館長、齋藤課長補佐 須藤課長補佐（兼）文化財係長、瀬尾主事、岩吉地域おこし協力隊員 杉本地域おこし協力隊員、武田郷土館会計年度任用職員
傍 聴 者	傍聴者 0 名 記者 0 名
議 題	報 告 （１）令和 7 年度山形市郷土館事業報告について 協 議 （１）令和 8 年度山形市郷土館事業計画(案)について その他
資 料	資料 1 令和 7 年度 山形市郷土館事業報告 資料 2 令和 8 年度 山形市郷土館事業計画(案) 参考資料 1・2 令和 7 年度山形市郷土館月別入館者数及び郷土館入館 者数の推移 参考資料 3 令和 7 年山形市郷土館アンケート調査 参考資料 4 令和 8 年度山形市郷土館 新収蔵品展チラシ

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

（山形市郷土館運営協議会条例第 6 条の規定により、山内会長が議長となり進行。）

（１）令和 7 年度山形市郷土館事業報告について

※事務局より、「資料 1 令和 7 年度山形市郷土館事業報告」に基づき、報告。

議 長 令和 7 年度の山形市郷土館事業報告についてご質問、ご意見等がありますか。

委 員 2 展示事業（１）常設展示③山形市の歴史に関する資料の展示について、旧
済生館本館の歴史を考えるうえでは、明治期以降の戦争などを取り上げた方

が（かつて所在していた場所の近辺に移るといった意味でも）移転の話に結び付きやすいので、大正・昭和の展示資料を加えたほうがいいのではないか。県立博物館でも近代の部分が少ないので、山形市の近代史がわかるものがあるといい。地図に関しては、山形アーカイブに大正・昭和期の地図を掲載しているので活用できると思う。

3 普及事業（3）「旧済生館本館」3・4階特別公開について、VR ゴーグルの活用状況を教えていただきたい。

事務局 撮影を行っているが、実施に踏み込めていない。VR ゴーグルを体験している際に、介添えの職員が必要という問題があり、体制などについて検討しながら実施をさせていただきたい。

委員 人がいなくても実施できるような仕組みにした方がいいのではないか。

事務局 常設展示について、山形市郷土館と謳っているので幅広く展示をしていく必要があると思う。今展示していない時代の展示をした方が、江戸から現代までの流れがわかるようなかたちになるので、いただいたご意見を含めて検討していきたい。

委員 医療機器は現代にいたるまで展示されているのに、市の歴史についてはよく分からないというのは不格好ではないかと思い、提案した。

委員 （5）（6）が新規事業とのことで、これまでの利用者層と違ったところに訴えかけていく戦略は良いと思う。これらを実施するための経費は今までの予算内で行っているのか、保存活用地域計画を作成したことによって交付された補助金からまかなっているのか教えていただきたい。

事務局 スノーキャンドルライトアップと怪談会については、やまがた秋・冬の芸術祭という市が事務局を務めている事業の方から費用を捻出した。

委員 これだけイベントをすると広報が大きな課題になると思う。なるべくカラー印刷などのチラシを作成したり、手刷りでやむを得ない部分もあると思うが、デザイン性のあるものをどこかに掲載したりするといいのではないか。芸術祭など連携したところに広報しているのでこれだけのお客様が集まっているとわかるので、広報を工夫されていると思うが、もう一步工夫すると思う。

委員 広報の件で、霞城セントラル1階に観光案内センターがあり、他市町村の広報チラシがたくさん並んでいる。観光客はそこから資料を得る機会が多いが、郷土館のチラシを設置しているのか。そういったところに置くといいのではないか。階段を上って椅子があるところに、山形市の観光名所のパンフレットが置いてあり、観光客が立ち寄って資料をとっているのだから、そこにもチラシを置くといいのではないか。

事務局 山形市として、郷土館以外にも山形城跡にも沢山の観光客に行っていただきたいという思いがある。一番近いルートが、山形駅から霞城セントラルを抜けて南門から霞城公園に入るルートで、一番利用されている。ただ、そのルートの認知度がまだ高くないのと、そこにより魅力的なものを整備していかな

いといけないと意識している。通過点となる観光案内所を活用させていただくのは大事な視点だと思うので、そちらとも連携を図りながらご指摘いただいた点についても取り組んでいきたい。

委員 県外の観光客から霞城公園の中で何度か郷土館や駅への行き方を聞かれたことがある。案内の掲示が不足しているのではないか。郷土館については、敷地ゲートに案内はあるがもう少し案内板があると県外の方も分かりやすいのではないか。

事務局 ご指摘のことについて、当課で実施するのと、観光担当課で実施した方が効果的なのか、市としてのやり方を縦割りにならないように観光担当課とも話をしながら、せっかく広報をしても場所が分からないと利便性が悪いというご指摘をいただくことになるので、案内板についてももう一工夫させていただきたい。

委員 下水工事により霞城公園内の道が通行止めになるとの連絡が公園担当課から1週間前に連絡が来たので、もう少し早めに連絡していただくなど、山形市の中でも連携していただきたい。

議長 施設の維持管理について、老朽化による修繕工事が必要になってきているとのことだが、重要文化財修繕のための補助はあるのか。

事務局 金額と内容にもよるが、場合によっては県を通じて文化庁に補助について相談することもあるが、現時点ではそこまでいたっていない。

4 協議

(1) 令和8年度山形市郷土館事業計画(案)について

※事務局より、「資料2 令和8年度山形市郷土館事業計画(案)」に基づき、説明

議長 令和8年度の山形市郷土館事業計画(案)についてご質問、ご意見等がありますか。

委員 VR映像については春夏秋冬分を撮影が完了している。データをお渡しして活用できる状態である。VRだけでなくYouTube等でも公開できるデータなので、活用いただけるとよいと思う。

加えて1階2階も撮影すると、遠方の方に見ていただいたり、移転に向けての啓発でもいいのではないか。もし、ドローンを飛ばせるのであれば、建物そのものを3D撮影し、クラウドファンディングを実施などして、郷土館のミニチュアを作成して寄附者に渡すといったようなことができるのではないのか。

事務局 今の観光事業に頼った来館者増ではなく、新しい取り組みを進めながら人を増やしていきたいと考えているので、いろいろとご相談させていただきたい。

委員 来館者ニーズにあった施設運営という部分について、観桜会の時に、先ほど事務局から説明があったように団体客が減っており、1人2人といった少人数のお客さんが増えていることを実感している。本部で待機していた時に、郷

土館に行きたいが入口が入りにくいとの意見をもらった。1人でも入れるようなムード作りをお願いしたい。

委 員 先ほど事務局から説明があった、AIによる入館者調査を設置するのか。

事 務 局 長井の「旧長井小学校第一校舎」にも設置されており、入口に人が入ってくると風貌から性別や年齢等が把握できるものがある。現時点ではどういった層が来館しているか把握できない部分があるので、なるべく効率的にAIを利用して把握できるような機械を導入したいと考えている。

委 員 撮影されるということか。

事 務 局 人が来たら感知してデータが残るもので、写真は撮影しない。

委 員 性別等を画像から判定するという事ではないのか。

事 務 局 カメラに写っている姿で判断するものである。

委 員 つまり録画はしないで得られたデータだけを蓄積していくということなので、表示したり個人情報に引かかることはないということか。

事 務 局 そのとおりである。

委 員 それで得られた結果を分析して傾向などを出して、次の事業計画に生かすということか。機械については置き続けられるものなのか、レンタルなのか。

事 務 局 何を置くかによるが、一般的にはレンタルが多い。

委 員 一年や半年やってみるのか。

事 務 局 計画期間が3年間であり、2年目に導入する為、2年3年と導入してみる。

委 員 学習に関わる資料をYouTubeや動画などで見られるようにしていただいて活用が進んでいると感じている。最近は学生も多国籍化しており、英語が通じないことがある。小学生は3年生から社会科で動画をみたりして学んでいく。歴史文化を継承していくということがこれから大事になっていくということをお聞きして、山形市に住む外国人が多国籍になってきているのもあり、パンフレットがいろんな言語であると活用しやすい。1階2階の展示も動画で見れるようになれば、教室でオンラインで見れるので、現地に行けなくてもいろんな文化に触れられるのではないか。

事 務 局 多言語対応についてはこれから取り組みを進めていきたい。利用層を考えると英語と中国語と考えている。現在はスマートフォンのサービスが進んでいるので、市がサービスを提供する前にスマートフォンのサービスの方が先に進んでしまうと、市が投資したものが無駄になるということもあるので、まずは英語と中国語から、一般的なサービスの質を見ながら市がどれくらいまで関わればいいのか判断させていただきたい。

動画については、山形市の文化創造都市としての様々な要素を動画のコン

テンツで毎年作成しているので、そういったものを学校の授業や地域学校共同活動で活用していただけると我々としてもありがたい。地域の担い手となる子供たちが山形市の文化に触れるということはすごく大事なことだと思うので、一緒に取り組みを進めさせていただきたい。

委員 学校で動画や画像を見て確認できるのは非常に便利だが、実際に手で触って重さや感触、手触りや匂いを実際に来て感じることも大切だと思う。郷土館では、そういった触れる資料は準備しているか。

事務局 現時点では設置していないが、ご意見をもとに触っても支障ない展示物設置を検討していきたい。

委員 1 運営方針（4）山形県立博物館等との連携について、昨年も10月25日に日程を合わせて山形県立博物館と郷土館で同時にナイトミュージアムを開催している。今年も同じような時期にナイトミュージアムを企画している。毎回同じ内容でなく新たな企画等も考えられればと思うので、連携していけたらと思う。

事務局 10月の郷土館ナイトミュージアムは、今年度の山形県立博物館のスケジュールを確認させていただき、同日程に開催予定である。

議長 日常的に展示に関する説明がほしい。館の中にいる方々が相談にのるというようなことは可能か。

事務局 学芸員でないとわからない部分もあるが、わかる範囲で説明を行っている。

議長 来館者が展示を見て回るときに、どこを見て楽しむと良いのか、ただ展示室を出入りするだけではなく、交流があるとより良いのではないか。なかなか難しいと思うが、見学に来た人への対応もサービスできたらと思う。

5 その他

議長 議題をお持ちの方はありますか。事務局の方は何かありますか。

事務局 ありません。

議長 様々な意見やご質問をいただきましたが、これで議事を終了したいと思います。

6 閉会

事務局 以上を持ちまして、令和8年度山形市郷土館運営協議会を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。